

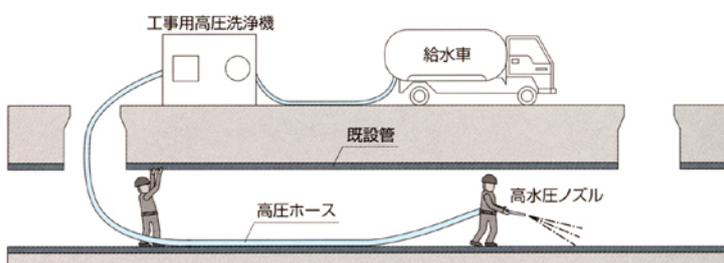
【適用範囲】

管種	鉄筋コンクリート管、鋼管、鉄管、ミニシールドセグメントなど		
形状	円形、非円形（矩形、馬蹄形など）		
管径等	円形	呼び径 800~3000	
	非円形	短辺	800mm以上
		長辺	3000mm以下
施工延長	制限なし		
既設管の状況	形状	円形	非円形（矩形、馬蹄形など）
	段差	100mmまで	100mmまで
	屈曲角	6°まで	3°まで
	曲がり部	曲率半径20mまで	曲率半径50mまで
	下水供用下	安全が確保できる水深、流速においては水替え不要	

【施工手順】

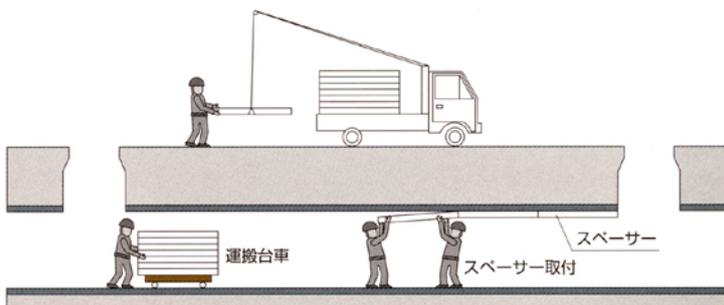
1 洗浄工

高圧洗浄機により、施工区間の管きよ内の洗浄を行います。管きよ内に突起物や欠損、浸入水がある場合は、必要に応じて補修します。



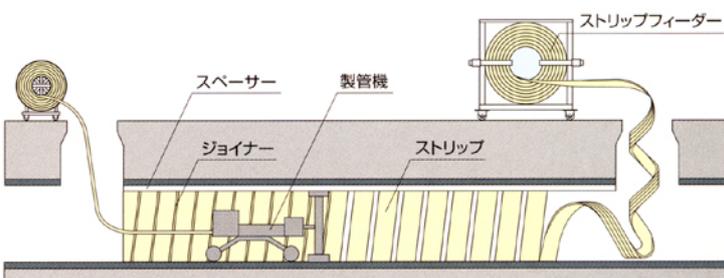
2 スペース取付工

充填材注入用のスペースを、アンカーボルトを使って施工区間の管きよの上部に取り付けます。注入ホース牽引用ワイヤも、この時に通しておきます。



3 製管工

ストリップをマンホールから既設管内に引き込んで、管きよ内にスパイラル状に巻き立て、これを製管機を使ってジョイナーで嵌合し、連続したストリップ管を形成します。



注1…ストリップは、コネクターを使って順次接続します。注2…状況に応じ、人力製管することも可能です。

4 充填材注入工

スペース内に充填材注入ホースを通しながら、既設管とストリップ管の隙間に段階的に充填材を注入します。

